

平成30年3月30日

三菱製紙株式会社

日本政策投資銀行による環境格付 取得について

－ 6年連続で最高ランクの格付を取得－

当社は、株式会社日本政策投資銀行（以下 DBJ という）より、「DBJ環境格付」において6年連続で「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得し、本日、「DBJ環境格付」に基づく融資を受けました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

今回の格付では、以下の点が高く評価されました。

- (1) サプライチェーンの上流に対し環境のみならずCSRにスコアを上げた調査を実施し、責任ある原材料調達に取り組んでいることに加え、下流に対しては「FSC森林認証の森」サポーター制度をはじめとする「Mori-Smileプロジェクト」等の推進を通じて、持続可能な資源利用に関する働きかけを行い、サプライチェーン全体で環境に配慮している点
- (2) 上記を支える取り組みとして、FSC 森林認証制度に基づく環境教育を継続的に実施しているほか、社有林を活用した独自の環境学習プログラム「エコシステムアカデミー」についてはインストラクター数を KPI に設定し人材育成に注力するなど、自社の CSR 活動の基盤強化を進めている点
- (3) 環境配慮商品として引き続き、具体的な数値目標を掲げ FSC 森林認証紙の普及促進を目指していることに加え、紙製品以外にも中長期的な事業成長の柱として、機能材事業において新たな環境配慮商品の開発を進めることで競争優位性の向上に努めている点

当社グループは、地球環境の保全、循環型社会の構築に積極的に貢献できる企業グループを目指しており、今後も地球温暖化防止ならびに生物多様性保全に努めるとともに、森林資源の持続可能な利用を通じて、皆様からの信頼に応えるべく努力して参ります。

【この件に関するお問い合わせ】

社長室

TEL : 03-5600-1481

E-mail : csr@mpm.co.jp